

令和4年度 学校評価アンケートのまとめについて

野田市立岩木小学校

【アンケートの集計】

保護者アンケート / 児童アンケート		保護者(%)		児童(%)	
		昨年度	今年度	昨年度	今年度
1	家庭や地域の人にすすんで挨拶をしている。 自分はすすんで挨拶している。	88	73.4	86.6	80.2
2	学校に行くことを楽しみにしている。 学校は楽しい。	87	85.6	84.9	86.4
3	予習復習など、家庭学習をよくしている 宿題を忘れずに行っている。	73	57.7	82	86.3
4	わかりやすい授業を行っている。 授業はわかりやすく楽しい。	73	92.6	84	85.1
5	運動や体力の向上に努めている。 自分は健康に気をつけ体を鍛えている。	89	83.4	79	82.4
6	相談しやすい雰囲気がある。 岩木の先生困ったことがあったら相談してくれる。	84	85.4	91.8	90.5
7	いじめのない学級作り、学校作りを努めている。 人のやることを言ったりやったりしない。	90	89.5	88.7	91.7
8	安全、事故防止、防犯に配慮している。 先生は子供たちが安全に過ごせるように気配っている。	92.4	89.5	94.9	92.9
9	教育方針や必要な情報を保護者に発言している。	94.4	93.7		
10	地域や保護者の考えをよく理解し、教育活動を進めている。	91	87.0		
11	よく読書をしている。 自分よく読書している。		48.0	59.2	64.9
12	いつも一生懸命そうじをしている。			90.8	91.3
13	友達と仲良く過ごしている。			95.3	95.1

【アンケートについての考察】

- (1) 児童の評価項目においては、昨年度と比べてよい傾向にある。感染対策をしたの学校生活が続いているが、行事や体験学習など児童にとって満足感や達成感を味わうことができるようになってきていると実感する。また、保護者の皆様や地域の方々の理解、協力により、学校や子どもたちを支えていただいたため、落ち着いて教育活動をすすめることができた。
- (2) 昨年度、運動や体力向上に向けた取り組みに課題があったことから、今年度は鉄棒や縄跳びカードの取り組みを進めた。児童の体力に関する項目が向上している。体育授業を充実させたり、友達と校庭で遊んだり、異学年交流で体を動かしたりするなど、運動に親しむ機会も増えている。
- (3) 読書については、家で読書している児童が少ない。今年度、学校図書室から20冊以上借りることを目標とした。本のはらっぱ、図書ボランティア、お昼の読み聞かせなどの継続的なボランティア支援が大きく、読書に親しむ環境がある。児童の主体的な読書活動をさらに推進していく。
- (4) 宿題は、忘れずにやることが定着しているが、自主的な家庭学習には結びついていない。学びに向かう力を伸ばし、授業で学んだことを広げたり深めたりすることにつなげていきたい。
- (5) 保護者アンケートでは、昨年度と比べ下がっている項目が多い。保護者の来校機会を連携協力の場ととらえ、積極的に機会や場を設けていきたい。今年度、学校経営の重点として取り組んできた「授業改善」「相談しやすい学校づくり」が肯定的な評価であったことは、取り組みの成果と考える。